

2024年7月2日

2024年上半期 新潟県企業倒産状況

(負債額1,000万円以上の企業倒産)

株式会社 東京商工リサーチ

新潟支店

TEL : 025-241-0770

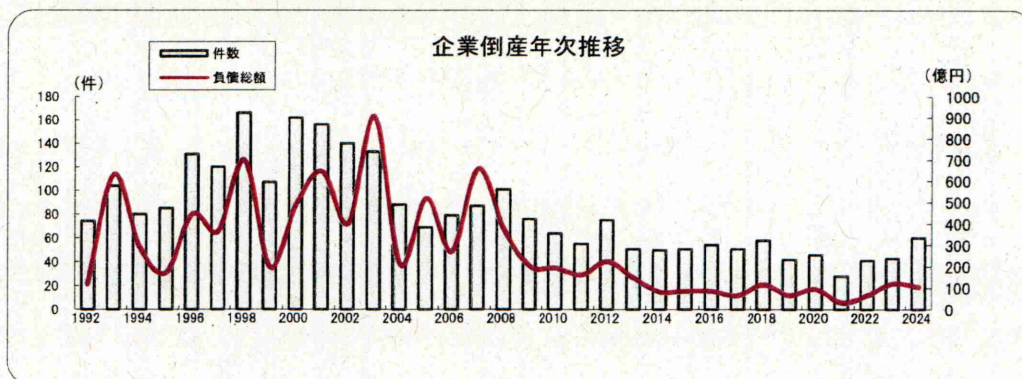
FAX : 025-243-2022

	倒産件数	負債総額
	60 件	104億3,700万円
前年同期比	+ 39.53%	▲ 13.29%
2023年上半期	43 件	120億3,800万円

～上半期の倒産件数は3年連続で増加～

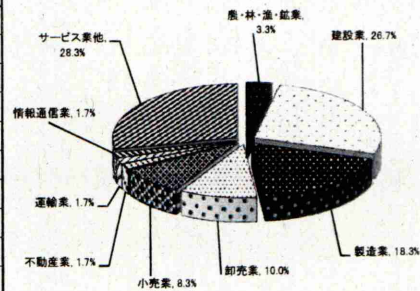
2024年上半期(1月～6月)の新潟県の企業倒産件数(負債総額1,000万円以上)は60件、負債総額は104億3,700万円であった。

- 倒産件数は、前年同期比39.53%増(17件増)となり、上半期としては1962年(昭和37年)の集計開始以来63年間で45番目、平成以降の36年間で22番目となった。
- 負債総額は、前年同期比13.29%減(16億100万円減)で、過去63年間で42番目、平成以降の36年間では27番目となった。
- 産業別では、10産業のうち、「サービス業他」が17件と最多、次いで「建設業」16件、「製造業」11件、「卸売業」6件、「小売業」5件、「農・林・漁・鉱業」2件、「不動産業」・「運輸業」・「情報通信業」が各1件であった。
- 原因別では、「販売不振」が49件と最多、次いで「他社倒産の余波」・「既往のシワ寄せ」が各3件、「過小資本」が2件、「放漫経営」・「設備投資過大」・「その他(偶発的原因)」が各1件であった。
- 形態別では、「破産」が52件と最多、「特別清算」・「銀行取引停止」が各3件、「民事生法」・「内整理」が各1件発生。
- 地域別では、「新潟市」が28件と最多、次いで「長岡市」が5件であった。
- 負債10億円以上の大型倒産は1件発生した。
- 新型コロナウイルス関連倒産は60件中30件発生した。



2024年上半期・産業別倒産状況 [新潟県]

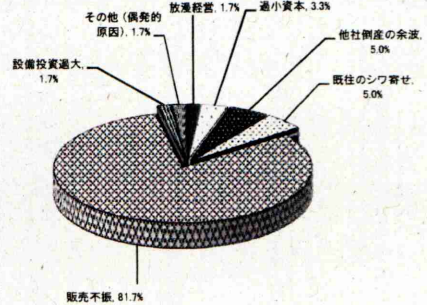
産業別	件数				負債総額(百万円)			
	当月	構成比	前年同期比	前年同期	当月	構成比	前年同期比	前年同期
農・林・漁・鉱業	2	3.3%	100.00%	1	630	6.0%	1160.00%	50
建設業	16	26.7%	100.00%	8	879	8.4%	▲50.39%	1,772
製造業	11	18.3%	10.00%	10	5,068	48.6%	98.27%	2,556
卸売業	6	10.0%	50.00%	4	749	7.2%	▲82.79%	4,354
小売業	5	8.3%	0.00%	5	227	2.2%	▲46.46%	424
金融・保険業	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
不動産業	1	1.7%	-	0	95	0.9%	-	0
運輸業	1	1.7%	▲50.00%	2	100	1.0%	▲85.29%	680
情報通信業	1	1.7%	0.00%	1	46	0.4%	▲63.77%	127
サービス業他	17	28.3%	41.66%	12	2,643	27.37%	27.37%	2,075
合計	60	100.0%	39.53%	43	10,437	100.0%	▲13.29%	12,038



産業別では、「サービス業他」が17件と最多であった。前年より増加したのは、「農・林・漁・鉱業」・「建設業」・「製造業」・「卸売業」・「不動産業」・「サービス業他」で、「小売業」・「情報通信業」が同数、減少したのは「運輸業」のみであった。「金融・保険業」は前期に引き続き発生なし。

2024年上半期・原因別倒産状況 [新潟県]

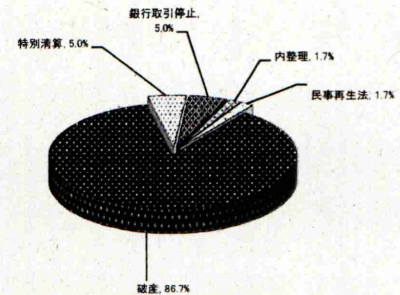
原因別	件数				負債総額(百万円)			
	当月	構成比	前年同期比	前年同期	当月	構成比	前年同期比	前年同期
放漫経営	[1]	1.7%	0.00%	[1]	[54]	0.5%	▲98.49%	[3,585]
事業上の失敗	1	1.7%	0.00%	1	54	0.5%	▲98.49%	3,585
事業外の失敗	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
融手操作	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
過小資本	[2]	3.3%	-	[0]	[348]	3.3%	-	[0]
運転資金の欠乏	2	3.3%	-	0	348	3.3%	-	0
金利負担の増加	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
他社倒産の余波	3	5.0%	200.00%	1	1,039	10.0%	149.75%	416
既往のシワ寄せ	3	5.0%	▲40.00%	5	1,691	16.2%	159.35%	652
信用性低下	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
販売不振	49	81.7%	40.00%	35	6,968	66.8%	▲5.08%	7,341
売掛金等回収難	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
在庫状態悪化	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
設備投資過大	1	1.7%	-	0	300	2.9%	-	0
その他(偶発的原因)	1	1.7%	0.00%	1	37	0.4%	▲15.90%	44
合計	60	100.0%	39.53%	43	10,437	100.0%	▲13.29%	12,038
不況型倒産	[52]	86.7%	30.00%	[40]	[8,659]	83.0%	8.33%	[7,993]



原因別では、販売不振が49件(構成比81.7%)と前期に引き続き最多となり、次いで、「他社倒産の余波」・「既往のシワ寄せ」が各3件(構成比各5.0%)となり、不況型倒産(「既往のシワ寄せ」+「信用性低下」+「販売不振」)が86.7%を占めた。なお、新型コロナウイルス関連倒産は30件発生した。

2024年上半期・形態別倒産状況 [新潟県]

形態別	件数				負債総額(百万円)			
	当月	構成比	前年同期比	前年同期	当月	構成比	前年同期比	前年同期
会社更生法	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
民事再生法	1	1.7%	▲66.66%	3	670	6.4%	▲85.67%	4,676
破産	52	86.7%	48.57%	35	7,461	71.5%	11.57%	6,687
特別清算	3	5.0%	200.00%	1	1,785	17.1%	3470.00%	50
銀行取引停止	3	5.0%	0.00%	3	486	4.7%	10.95%	438
内整理	1	1.7%	0.00%	1	35	0.3%	▲81.28%	187
合計	60	100.0%	39.53%	43	10,437	100.0%	▲13.29%	12,038

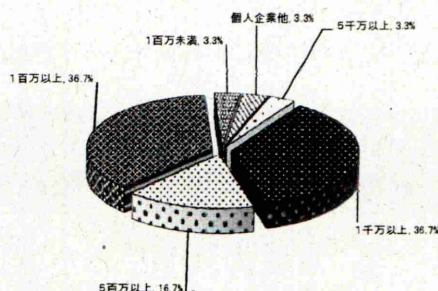


形態別では、「破産」が52件(構成比86.7%)で最多。次いで「特別清算」・「銀行取引停止」が各3件(構成比各5.0%)、「民事再生法」・「内整理」が各1件(構成比各1.7%)となった。

2024年上半期・資本金別倒産状況

[新潟県]

資本金別	件数				負債総額(百万円)			
	当月	構成比	前年同期比	前年同期	当月	構成比	前年同期比	前年同期
1億以上	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
5千万以上	2	3.3%	100.00%	1	2,260	21.7%	▲36.95%	3,585
1千万以上	22	36.7%	15.78%	19	5,203	49.9%	▲11.87%	5,904
5百万以上	10	16.7%	66.66%	6	398	3.8%	▲74.53%	1,563
1百万以上	22	36.7%	83.33%	12	1,552	14.9%	105.56%	755
1百万未満	2	3.3%	-	0	110	1.1%	-	0
個人企業他	2	3.3%	▲60.00%	5	914	8.8%	295.67%	231
合計	60	100.0%	39.53%	43	10,437	100.0%	▲13.29%	12,038

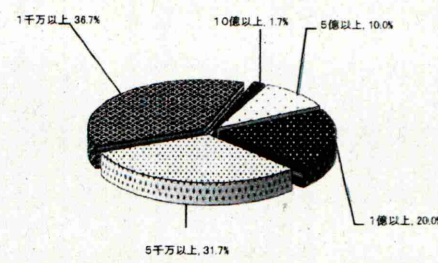


資本金別では、「1千万以上5千万未満」・「1百万以上5百万未満」が各22件(構成比各36.7%)、次いで、「5百万以上1千万未満」が10件(構成比16.7%)、「5千万以上1億未満」・「1百万未満」・「個人企業他」が各2件(構成比各3.3%)となった。

2024年上半期・負債額別倒産状況

[新潟県]

負債額別	件数				負債総額(百万円)			
	当月	構成比	前年同期比	前年同期	当月	構成比	前年同期比	前年同期
10億以上	1	1.7%	0.00%	1	1,600	15.3%	▲55.36%	3,585
5億以上	6	10.0%	▲14.28%	7	4,215	40.4%	▲10.01%	4,684
1億以上	12	20.0%	▲14.28%	14	2,599	24.9%	▲5.90%	2,762
5千万以上	19	31.7%	90.00%	10	1,306	12.5%	90.65%	685
1千万以上	22	36.7%	100.00%	11	717	6.9%	122.67%	322
合計	60	100.0%	39.53%	43	10,437	100.0%	▲13.29%	12,038

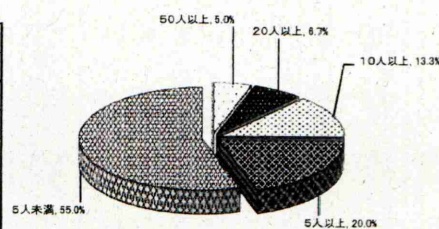


負債額別では、「1千万以上5千万未満」が22件(構成比36.7%)で最多、次いで、「5千万以上1億未満」が19件(構成比31.7%)、「1億以上5億未満」が12件(構成比20.0%)の順となった。負債総額10億円以上の大型倒産は1件発生した。

2024年上半期・従業員数別倒産状況

[新潟県]

従業員数別	件数				負債総額(百万円)			
	当月	構成比	前年同期比	前年同期	当月	構成比	前年同期比	前年同期
300人以上	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
50人以上	3	5.0%	50.00%	2	3,435	32.9%	▲17.52%	4,165
20人以上	4	6.7%	▲42.85%	7	2,143	20.5%	▲35.76%	3,336
10人以上	8	13.3%	▲11.11%	9	1,928	18.5%	▲10.15%	2,146
5人以上	12	20.0%	50.00%	8	908	8.7%	31.78%	689
5人未満	33	55.0%	94.11%	17	2,023	19.4%	18.86%	1,702
合計	60	100.0%	39.53%	43	10,437	100.0%	▲13.29%	12,038

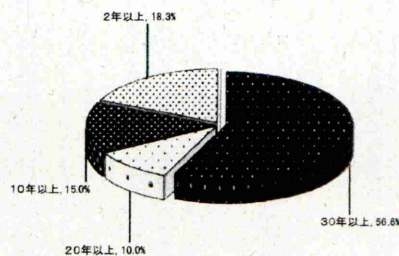


従業員数別では、「5人未満」が33件(構成比55.0%)と最多で前期の17件から大幅に増加している。次いで、「5人以上10人未満」が12件(構成比20.0%)、「10人以上20人未満」が8件(構成比13.3%)の順となった。

2024年上半期・業歴別倒産状況

[新潟県]

業歴別	件数				負債総額(百万円)			
	当月	構成比	前年同期比	前年同期	当月	構成比	前年同期比	前年同期
30年以上	34	56.6%	61.90%	21	7,250	69.4%	▲15.76%	8,607
20年以上	6	10.0%	▲25.00%	8	335	3.2%	▲74.64%	1,321
10年以上	9	15.0%	80.00%	5	1,529	14.6%	4.15%	1,468
2年以上	11	18.3%	83.33%	6	1,323	12.6%	159.92%	509
2年未満	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
不明	0	0.0%	▲100.00%	3	0	0.0%	▲100.00%	133
合計	60	100.0%	39.53%	43	10,437	100.0%	▲13.29%	12,038



業歴別では、「30年以上」が34件(構成比56.6%)で最多となった。次いで、「2年以上10年未満」の11件(構成比18.3%)、「10年以上20年未満」の9件(構成比15.0%)の順となった。「30年以上」が過半数を占めた。

2024年上半期・業種別倒産状況

[新潟県]

業種別	件数				負債総額(百万円)			
	当月	構成比	前年同期比	前年同期	当月	構成比	前年同期比	前年同期
農・林・漁・鉱業	2	3.3%	100.00%	1	630	6.0%	1160.00%	50
建設業	16	26.7%	100.00%	8	879	8.4%	▲50.39%	1,772
飲食料品製造業	1	1.7%	▲75.00%	4	985	9.4%	▲3.24%	1,018
繊維工業	5	8.3%	400.00%	1	2,108	20.2%	1140.00%	170
木材・木製品製造業	0	0.0%	▲100.00%	1	0	0.0%	▲100.00%	416
家具・装備品製造業	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
パルプ・紙・紙加工品製造業	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
印刷・同関連業	2	3.3%	100.00%	1	507	4.9%	▲24.88%	675
化学工業、石油製品製造業	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
プラスチック製品製造業	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
ゴム製品製造業	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
なめし革・同製品・毛皮製造業	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
窯業・土石製品製造業	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
鉄鋼業	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
非鉄金属製造業	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
金属製品製造業	1	1.7%	0.00%	1	138	1.3%	193.61%	47
汎・生産・業務用機械器具製造業	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
電気機械器具製造業	1	1.7%	0.00%	1	660	6.3%	2100.00%	30
輸送用機械器具製造業	1	1.7%	0.00%	1	670	6.4%	235.00%	200
その他の製造業	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
製造業合計	11	18.3%	10.00%	10	5,068	48.6%	98.27%	2,556
各種商品卸売業	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
繊維・衣服等卸売業	0	0.0%	▲100.00%	2	0	0.0%	▲100.00%	749
飲食料品卸売業	2	3.3%	100.00%	1	363	3.5%	1715.00%	20
建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	0	0.0%	▲100.00%	1	0	0.0%	▲100.00%	3,585
機械器具卸売業	2	3.3%	-	0	51	0.5%	-	0
その他の卸売業	2	3.3%	-	0	335	3.2%	-	0
卸売業合計	6	10.0%	50.00%	4	749	7.2%	▲82.79%	4,354
各種商品小売業	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
織物・衣服・身の回り品小売業	2	3.3%	0.00%	2	112	1.1%	▲14.50%	131
飲食料品小売業	2	3.3%	▲33.33%	3	86	0.8%	▲70.64%	293
機械器具小売業	1	1.7%	-	0	29	0.3%	-	0
その他の小売業	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
小売業合計	5	8.3%	0.00%	5	227	2.2%	▲46.46%	424
金融、保険業	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
不動産業	1	1.7%	-	0	95	0.9%	-	0
運輸業	1	1.7%	▲50.00%	2	100	1.0%	▲85.29%	680
通信・放送業	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
情報サービス・制作業	1	1.7%	0.00%	1	46	0.4%	▲63.77%	127
情報通信業合計	1	1.7%	0.00%	1	46	0.4%	▲63.77%	127
電気・ガス・熱供給・水道業	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
物品賃貸業	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
学術研究、専門・技術サービス業	1	1.7%	-	0	40	0.4%	-	0
宿泊業	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
飲食業	6	10.0%	▲40.00%	10	301	2.9%	▲85.10%	2,021
生活関連サービス業、娯楽業	2	3.3%	-	0	101	1.0%	-	0
教育、学習支援業	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
医療、福祉事業	4	6.7%	100.00%	2	1,894	18.1%	3407.40%	54
他のサービス業	4	6.7%	-	0	307	2.9%	-	0
サービス業他合計	17	28.3%	41.66%	12	2,643	25.3%	27.37%	2,075
合計	60	100.0%	39.53%	43	10,437	100.0%	▲13.29%	12,038

2024年上半期市郡別倒産状況

[新潟県]

市郡名	件数				負債総額(百万円)			
	当期	構成比	前年同期比	前年同期	当期	構成比	前年同期比	前年同期
新潟市	28	46.7%	86.66%	15	4,455	42.7%	8.84%	4,093
長岡市	5	8.3%	0.00%	5	1,368	13.1%	168.23%	510
三条市	3	5.0%	50.00%	2	193	1.8%	49.61%	129
柏崎市	1	1.7%	-	0	550	5.3%	-	0
新発田市	3	5.0%	▲25.00%	4	246	2.4%	▲39.25%	405
小千谷市	0	0.0%	▲100.00%	1	0	0.0%	▲100.00%	100
加茂市	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
村上市	1	1.7%	▲66.66%	3	80	0.8%	▲75.83%	331
燕市	1	1.7%	0.00%	1	138	1.3%	100.00%	69
見附市	2	3.3%	-	0	1,740	16.7%	-	0
十日町市	1	1.7%	-	0	56	0.5%	-	0
糸魚川市	2	3.3%	0.00%	2	120	1.1%	55.84%	77
妙高市	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
五泉市	2	3.3%	100.00%	1	125	1.2%	▲53.35%	268
上越市	3	5.0%	0.00%	3	348	3.3%	▲68.76%	1,114
佐渡市	1	1.7%	0.00%	1	46	0.4%	▲28.12%	64
阿賀野市	2	3.3%	100.00%	1	86	0.8%	7.50%	80
魚沼市	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
南魚沼市	1	1.7%	0.00%	1	26	0.2%	▲91.21%	296
胎内市	1	1.7%	-	0	20	0.2%	-	0
北蒲原郡	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
西蒲原郡	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
南蒲原郡	2	3.3%	0.00%	2	740	7.1%	▲81.50%	4,001
東蒲原郡	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
三島郡	0	0.0%	▲100.00%	1	0	0.0%	▲100.00%	501
南魚沼郡	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
中魚沼郡	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
刈羽郡	1	1.7%	-	0	100	1.0%	-	0
岩船郡	0	0.0%	-	0	0	0.0%	-	0
合計	60	100.0%	39.53%	43	10,437	100.0%	▲13.29%	12,038

倒産件数・負債総額 年間上半期推移

(負債総額単位:百万円)

年間	半期	件数	負債総額
1990	上半期(1-6月)	47	11,245
1991	上半期(1-6月)	73	12,277
1992	上半期(1-6月)	74	11,882
1993	上半期(1-6月)	104	63,100
1994	上半期(1-6月)	80	29,116
1995	上半期(1-6月)	85	17,057
1996	上半期(1-6月)	131	44,553
1997	上半期(1-6月)	120	36,548
1998	上半期(1-6月)	166	69,893
1999	上半期(1-6月)	107	19,717
2000	上半期(1-6月)	162	48,826
2001	上半期(1-6月)	156	64,449
2002	上半期(1-6月)	140	40,175
2003	上半期(1-6月)	133	90,448
2004	上半期(1-6月)	88	21,042
2005	上半期(1-6月)	69	51,755
2006	上半期(1-6月)	79	27,010
2007	上半期(1-6月)	87	65,830

年間	半期	件数	負債総額
2008	上半期(1-6月)	101	37,033
2009	上半期(1-6月)	76	20,077
2010	上半期(1-6月)	64	19,340
2011	上半期(1-6月)	55	16,078
2012	上半期(1-6月)	75	22,291
2013	上半期(1-6月)	51	14,746
2014	上半期(1-6月)	50	8,198
2015	上半期(1-6月)	51	8,553
2016	上半期(1-6月)	54	8,500
2017	上半期(1-6月)	51	6,385
2018	上半期(1-6月)	58	11,553
2019	上半期(1-6月)	42	6,521
2020	上半期(1-6月)	46	9,424
2021	上半期(1-6月)	28	3,100
2022	上半期(1-6月)	41	6,300
2023	上半期(1-6月)	43	12,038
2024	上半期(1-6月)	60	10,437

2024年上半期の主な倒産

染色整理業

見附染工(株)

破産申請 負債総額約16億円

見附染工(株)(TSR企業コード:230002170、法人番号:6110001025095、見附市月見台1-3-1、設立1980(昭和55)年8月15日、資本金5000万円、本間正二社長、従業員80名)は6月14日、新潟地裁長岡支部に自己破産を申請した。申請代理人は佐藤充弁護士(不死鳥総合法律事務所、長岡市東坂之上町1-2-5、電話0258-86-6345)。

負債総額は約16億円が見込まれる。

1970年10月、紺藤整染興業(株)(後の紺藤整染(株)、TSR企業コード:202002764、見附市)見附工場として操業開始。1980年8月に紺藤整染(株)から分離独立、見附染工(株)が設立された。合繊複合繊維等の染色整理工場として国内でもトップクラスの技術を有し、大手繊維商社を主体に顧客基盤を確立、ピーク時の1993年5月期には売上高32億5186万円を上げていた。しかし、安価な輸入製品の台頭、アパレル業界の海外生産へのシフトと構造的な変化に抗えず、2002年9月には紺藤整染(株)が破たんし、直後となる2003年5月期には2億1600万円の赤字を計上して債務超過に陥っていた。また、2004年7月に発生した水害で工場が被災、同年10月の中越地震でも工場が半壊し、大きな被害を受け、設備投資のための借入金が増大していた。このような中、人員削減や賃金の見直し等で再建に努めてきたが、資材やエネルギー価格の高騰も追い打ちをかけ、借入金の返済が負担となったことから、今回の措置となった。

今後の見通し

2024年上半期の県内企業倒産件数は60件(前年同期比39.53%増)で、上半期としては、集計開始以来63年間で45番目、平成以降の36年間では22番目となり、60件以上となったのは2012年の75件以来、12年振りとなった。一方、負債総額は104億3,700万円(前年同期比13.29%減)で、集計開始以来で42番目、平成以降で27番目となり、前年同期に続き100億円以上の水準となった。産業別では「建設業」の倒産件数増加が目立ち、前年同期の8件から16件と倍増している。また、従業員数別では「5人未満」となる小規模企業の倒産件数が前年同期の17件から33件に増加し、全体の倒産件数を押し上げる形となった。

弊社が6月3日～10日に実施したアンケート調査(全国)によると、自社の債務や借入返済の状況について、26.0%の企業が「過剰債務」と回答し、16.4%が返済に「懸念がある」とした。業種別では、宿泊業や飲食店、旅行、プライダル関連など、コロナ禍で痛手を負った企業が目立つ。また、アパレル関連や介護事業など過当競争に晒され、人手不足や報酬改定の影響を受ける業種も上位にランクした。更に、「過剰債務」と回答した企業のうち、債務が障害となって事業再構築への取り組みが難しかったり、規模縮小を余儀なくされている企業は36.9%に達する。将来に対する投資の遅れが企業価値の毀損を招き、稼ぐ力が急速にしぼむ恐れもある。

同アンケートにおける今年度(2024年度)の業績予想については、「増収」が39.9%に達したが、「増益」は32.7%にとどまった。自社の商品・サービスの値上げに踏み切る企業は74.8%に及び、収益確保にはコスト削減だけではカバーしきれないほど物価や人件費の上昇幅が大きいことを物語る。企業物価も含めて緩やかなインフレ基調が続くが、「売上横這い」、または「減収」を見込む企業は合計60.0%と半数を超える。内需や既存取引先に売上の軸足を置いていたり、人的リソースや資金的な問題から新商品・サービスの展開が難しい企業は、売上増の機会を喪失している可能性もある。企業支援はバランスシートや収益力の改善だけにとどまらず、トップライン(売上高)への着目も重要となっている。

2024年4月、ゼロゼロ融資の返済開始が最後のピークを迎えたが、コロナ禍からの業績回復が遅れ、過剰債務などの影響も生じ、2024年5月の全国企業倒産件数は11年振りに1,000件超となった。また、前述の如く、新潟県の2024年上半期企業倒産も12年振りに60件以上の水準となり、企業倒産は増加の兆しが窺える。今後においても、円安の影響や物価高に加え、人件費の上昇、金利負担の増加なども想定され、企業倒産が増勢を強めることが懸念される。

新潟県企業倒産状況
2024年・2023年上半期対比表

(百万円)

月別	件数	負債総額	負債額 1億以上	負債額10億円以上の大型倒産		
				件数		
前年 上半期	1	1,822	5			
	2	1,246	5			
	3	1,913	3			
	4	385	1			
	5	1,574	3			
	6	5,098	5	1	(株) イタヤ	3,585
合計	43	12,038	22	1		
当年 上半期	1	963	1			
	2	2,522	3			
	3	2,244	6			
	4	2,081	5			
	5	612	1			
	6	2,015	3	1	見附染工(株)	1,600
合計	60	10,437	19	1		